



学校の危機管理について



現地時間の18日午前8時ごろ、中国南部・広東省の深圳で、現地の日本人学校に通う10歳の男子児童が保護者と一緒に登校中、学校から200メートルほど離れた歩道で男に刃物で刺されるという恐ろしい事件が occurred。少年は負傷した後も病院で治療を受け続けましたが、9月19日未明に亡くなったという報道がありました。

中国では6月にも東部の江蘇省蘇州でバス停に到着した日本人学校のスクールバスが、刃物を持った男に襲われ、日本人の親子がけがをしたほか、バスの案内係で、男を止めようとした中国人女性が刃物で刺されて死亡する事件が起きています。

相次ぐ事件に現地の日本人社会では不安が広がっていて、中国の日本人学校の中には登下校の際は保護者が生徒や児童に必ず付き添うよう要請したり、公共の場所で大声で日本語を話すことを控えるよう呼びかけたりする学校も出ています。

本校では幸いにして一度も不審者乱入などの凶悪事件は起こっておりませんが、これも保護者の皆様のご理解、ご協力により学校の安全体制が保たれているためと認識しております。

本校で取り組んでいる安全管理対策は以下の5点です。

- 1 外部からの校内への立ち入りの制限（外来者記名登録・引き渡しは玄関）
- 2 不審者侵入の避難訓練（ロックダウン）
- 3 教室のドアの平時からの施錠
- 4 保護者による安全見守り（カフェテリア前 1時間に1回見回り）
- 5 校長・教頭による登下校時の門扉の開閉監督

なお、本校児童生徒への注意喚起につきましては、必要以上に不安をかきたてないように、発達段階に応じて担任より話をいたします。保護者の皆様におかれましては、児童生徒の送迎の際、また日常生活においても銃社会にいることの緊張感をもって、お子様にご指導いただければ幸いです。

本校では、中国での事件を教訓として、一層緊張感をもって学校の危機管理をすすめていく所存です。今後も保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

小学2年国語「詩に親しもう 雨のうた」



2年生は国語で「詩に親しもう」を学習していました。本文をていねいに読み取った後、最後の部分を自分で考えるという作業をしていました。課題が出された後すぐに取り掛かり、一人で3つも4つも考える子がいました。先生が準備した雨の音の映像がとても効果的で、子どもたちは何回も雨の音を聞いて、言語化していました。いくつか作品をご紹介します。

- ・ はっぱといっしょにはっぱのうた はっぱでぽつぽつ はっぱのうた
- ・ はっぱといっしょにはっぱのうた はっぱでぴちぴち はっぱのうた
- ・ はっぱといっしょにはっぱのうた はっぱでざらざら はっぱのうた
- ・ みずたまりといっしょにみずたまりのうた みずたまりでびんびん みずたまりのうた
- ・ 人といっしょに人のうた 人でぽとぽと 人のうた
- ・ かみなりといっしょにかみなりのうた かみなりでぎゃんぎゃん かみなりのうた
- ・ どうろといっしょにどうろのうた どうろでザーピチザーピチ どうろのうた
- ・ ながぐつといっしょにながぐつのうた ながぐつでばしゃんばしゃん ながぐつのうた



また、こちらの写真は2年生による宿題の提出状況です。ドリル数冊とプリントもありました。青野先生が、一つずつ丁寧にチェックしていました。おうちの方々の家庭学習の取組へのご協力に深く感謝いたします。

4年社会「自然災害から暮らしを守る」

4年生の教室では、社会科「ごみの処理と利用」を学習していました。日本では各自治体によりリサイクルが徹底されていますが、アメリカでも紙のリサイクルについては周知がなされてはきているものの取組はもう一歩のようです。アメリカで暮らす子どもたちに、日本のリサイクルについて理解を図るのはなかなか難しいようでした。たとえば、日本ではエコバッグの利用はかなり浸透してきましたが「アメリカではレジ袋をただでくれるよね」と話す子もいました。「日本のように生活したければ地球が2ついる、アメリカのように生活したければ地球が6ついる」とは環境問題で言われる言葉です。少しでも環境を考えごみを出さないように生活したいものです。かくいう私も住んでいるアパートで缶やびんをどうやって捨てたらいいか迷っています。



小学1年2組道徳「金のおの」



1年1組に続き、1年2組でも道徳の授業を行いました。「木こり」や「おの」について理解した後、一人一人に動作化を取り入れて「この金の斧はあなたのですか？」という質問に答えてもらいました。「自分のではないのでちがうと答える」、「正直に言ったらごほうびにしてくれるかもしれないからちがうと言う」という答えがありました。授業後の感想では、「しょうじきな木こりはいいことをしたとおもいます」「うそやごまかしをしないことがわかりました。やったらだめです」という記述がみられました。うそやごまかしをしないで正直に生活するといいいことがあると感じてくれたらうれしいです。